



ペットボトルエコライトづくり

10月10日(土)、1年生から4年生までの12名の参加のもと、第4回いわみざわチャレンジスクール『ペットボトルエコライトづくり』を開催しました。

今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、開催を見合わせていた科学館事業ですが、人数や机の配置など、感染防止に十分配慮したうえで、開催しました。



低学年にも分かるようにエコエネルギーや太陽光発電の仕組みを簡単に説明した後、いよいよ組み立てです。

今回使用するエコライトは、太陽光で発電し、蓄電もでき、さらに暗くなると自然にLEDライトがつく便利なものであることを製作しながら知るようにしました。

ペットボトルライトが点灯すると、皆の顔が素敵な笑顔になりました。

組み立てが終了した後、おもいおもいの模様をつけて完成となりました。

今回の ペットボトルエコライトづくりは

参加者：12人（小学1年生～4年生）

保護者：12人

指導者：岩見沢郷土科学館・管理指導員
富岡 哲也

みなさん、ありがとうございました



お父さんに手伝ってもらいながら頑張っています。



色づけも、工夫しています



今回も完成時のステキな笑顔を見ることができました。